

Ô! MORO LIFÉって?



Ő! MORO には、「おもしろい」や「もろい」、「もろもろ」の 意味が込められています。

単身世帯が増え、人と人のつながりが希薄化する中で、いつ自分が困難な状況に見舞われるか予測できません。特に都市に暮らす私たちは「もろい」つながりの中で日常生活を送らざるを得ません。しかしこのような状況をディデデで軽やかに乗り越える多様な生き芳(LIFE)があります。それぞれの人が、どうやって障壁を乗り越えているのかを知り、解決のディデアを発信することで、共感の輪を広げていきます。

O! MORO LIFEプロジェクトの今後の流れ

01

ウークショッカー

管常の中にある障壁を乗り越える方法について障害のある人とない人が共に考え、かたちにしていきます。2月以降も障壁を乗り越えるアイデアについて話し合い、アイデアを形にしていくウークショップを2向開催します。そしてみんなで考えた乗り越える方法を多くの人たちに伝える事もうバンを実施する準備を進めます。

開催日(予定)

1回目: アイデアワークショップ

2月5日[日] 10:00 - 16:00

2回目:ものづくりワークショップ

2月25日[±] 10:00 - 16:00

※会場は後日ご案内いたします。

02

キャラバンウィーク

みなさんが考えた障壁を乗り越えるための活動アイデアを広めるため、2回のワークショップを通じて考えたアイデアをかたちにして、参加者とともに横浜市内を巡回するキャラバンウィークを開催します。

開催日(予定)

「オープニングイベント]

平成29年3月20日[月·祝] 11:00 - 13:00

[キャラバンウィーク]

平成.29年3月20日[月・祝] - 26日[日]

平成28年4月1日に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(障害者差別解消法)において、国や地方自治体は、障害を理由とする差別の解消について国民の関心と理解を深めるために啓発活動を行うことを定めています。横浜市においても市民を対象とした啓発活動を行うことを定めています。横浜市においても市民を対象とした啓発活動を神で、障害のある人とない人との交流を通じて、障害の理解を深め、障害のある人に適切な配慮ができる。人の輪を市民の間に広げていく取り組みがはじまりました。なお今年度は横浜市からの受託事業「障害のある人とない人との交流を通じた啓発業務」として実施します。



【問い合わせ発】

まtudio-L O! MORO LIFE プロジェクト担当

電話:06-6155-5018

(土日祝日を除く10:00-12:00・13:00-17:00)

FAX: 06-6155-5018

E-mail:o-morolife@studio-l.org

